

園評価結果公表シート

鳥取市立河原あゆっこ園

1. 幼稚園の教育目標

・遊びや生活の中で友だちと一緒に一つの目標に向かって協力したり、分担して活動し、達成感や充実感を味わう。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した園評価の具体的な目標や計画

・主体的に遊ぶ子どもを育む保育の展開
(環境の構成・保育者の援助についての研究、職員の資質向上研修)
・安心・安全な保育の提供
・家庭・地域と共に子育て支援の推進

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理 由
1職員の資質向上	T 3	ねらいや目指す子どもの姿について職員で共通理解し、実践を通し、研究の推進に努めた。
2安全管理の徹底	T 3	事故防止マニュアルの作成、確認の徹底に努めた。(登降園、送迎バス、置き去り、避難・防犯訓練、リスク会議)
3子育て支援・地域連携	T 3	地域と連携して企画し、地域資源・人材をいかした実践につながった。

4. 園評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理 由
T 3	子どもの主体的な遊びを保障するため、環境の構成や保育者の援助の仕方について研究を進め、保育者の主体性についても考えながら保育の実践に努めた。安全管理に関しては、職員間で共通理解を図りながら事故防止に努めた。家庭・地域との交流・連携については、園児が地域への愛情がもてるよう地域行事への参加や交流を実施し、園の取り組みについても発信していった。

◎「3. 4.」の評価結果の表示方法

T 1	目標を大きく上回って達成	T 2	目標を上回って達成
T 3	目標をほぼ達成(標準)	T 4	目標を下回った
T 5	目標を大きく下回った		

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
特色ある保育の充実	地域の伝統や文化を保育に取り入れ、特色ある保育を実践し、地域や保護者へ伝えていく工夫をしていく。
地域連携	地域・校区保・幼・小・中学校と交流を深め、円滑な連携に努める。 架け橋カリキュラムの見直し、検討を重ねていく。
職員の資質向上	0歳児からの育ちが土台となり、架け橋期の子どもの姿につながっていくことを意識し、また子ども一人一人の人権を尊重し、意欲を引き出せるよう、保育の研究・工夫、自己評価、セルフチェックを重ねていく。